



# IIXIL デッキ フェンス

## 取付け説明書

●この説明書は必ず、取付けされる方にお渡してください。

### ■取付けされる方へのお願い

●同梱されている取扱い説明書は、必ずお施主様へお渡してください。

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

※製品の破損および落下のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

#### ■施工前のご注意

##### ●設置条件

- ・本製品は、隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手摺等としては使用しないでください。
- ・本製品は、デッキに取付ける商品です。それ以外の場所へは取付けないでください。
- ・給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接あたらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。

##### ●施工前の調査について

- ・施工前に地下埋設物（給水管など）に影響を及ぼさないか調査を行ってください。

#### ■施工上のご注意

##### ●組立施工について

- ・みだりに改造、変更をしないでください。

##### ●部材の固定について

- ・組立てねじ・ボルトは必ず当社指定のものを指定の本数使用してください。また使用中緩まないように締め付けてください。

※製品腐食のおそれがありますので下記事項をお守りください。

##### ●絶縁処理について

- ・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは絶縁処理をしてください。

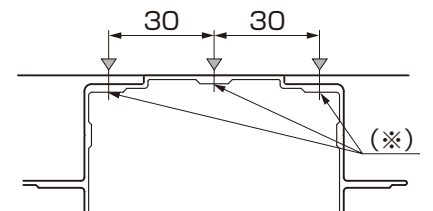
●ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} / \text{cm}$ }のトルクで止めた後、緩み・ガタツキのないことを確認してください。

### ■組立て・施工のお願い

- 施工プランと必要部材がそろっているか確認してください。
- 施工場所に寸法的に正しく収まるか事前に十分確認をしてください。
- 製品の保管について
  - ・本製品は、木粉入り高密度樹脂製のため、熱変形することがあります。取扱には十分注意してください。
  - ・立てかけ保管しないで、平らな場所に保管してください。
  - ・暖房機、焚き火近くの高温になる場所には保管しないでください。
  - ・製品上に重量物を長時間重ね置きしないでください。
  - ・給湯器、暖房機などの熱排気が製品に直接当たらないようにしてください。
- 組立て・施工は専門業者が行ってください。
- 製品の施工については、必ず取付け説明書に従ってください。
- 水平、垂直は水準器などで正確に出してください。
- 当社指定の付属部品以外は取付けないでください。
- 人工木材の処理について
  - ・人工木材は補強材、ねじを分解して産業廃棄物として処理してください。
- 施工中についた、汚れや傷について
  - ・モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性でシミやムラなど

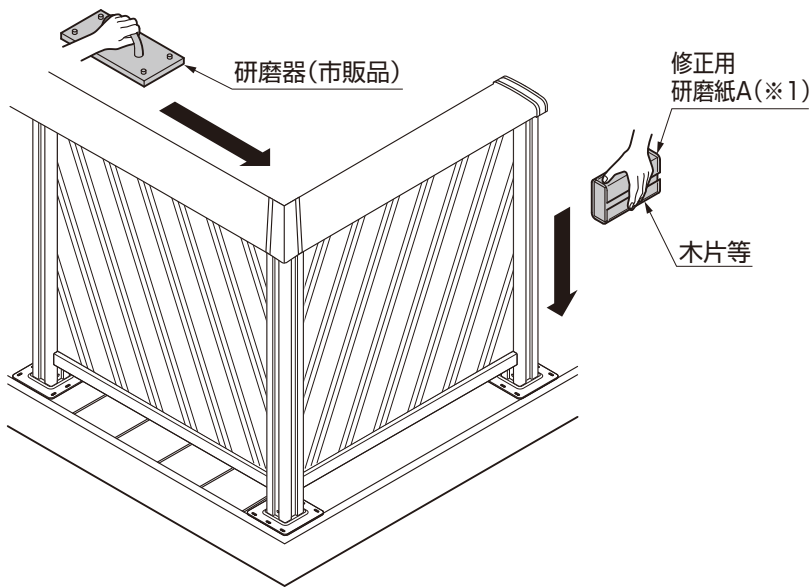
の外観不良の原因となります。施工中に付着した場合は速やかに拭き取ってください。

- ・施工中についた表面の汚れやシミは、引渡し前に水洗いをしてください。中性洗剤をうすめたものを使用した場合はよく水洗いしてください。
- ・施工中についた表面すり傷は、引渡し前に研磨紙で補修してください。表面研磨する場合は、事前の研磨方向に沿って行ってください。
- ・市販の研磨紙を利用する際は60番の研磨紙を用いてください。中性洗剤をうすめたものを使用した場合はよく水洗いしてください。
- 大引きにねじを取付ける際、図の位置3ヶ所（※）以外に取付けないでください。



ねじ取付け可能位置 ▼

●施工後の仕上げ



- ・施工後、表面に付いたすりキズは取付説明書に同梱している研磨紙で補修してください。
- ・1ヶ所を集中的に擦るのではなく、全体をぼかす感じで磨いてください。
- ・平らな部材を修正用研磨紙の裏から補助的に添えて、研磨紙面をフラットに当てるようにしてください。(※1)
- ・製品お引き渡しの際は、お客様に研磨紙による補修方法について説明をしてください。
- ・市販の研磨器等（研磨紙を取付ける器具）を使うときれいに仕上げることができます。
- ・市販の研磨紙を利用する際は、60番の研磨紙を使用してください。

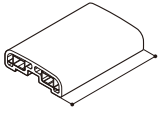
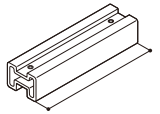
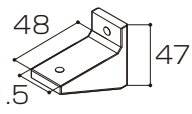

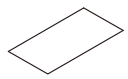
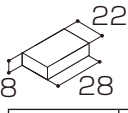


# 梱包明細表(フェンス ベースプレート)

●ベースプレートセット

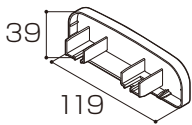

	デッキフェンス	モダンデッキフェンス
	床板固定用	床板固定用
ベースプレート	員数	員数
<b>FA</b>  ステンレス	1	1
床板スリーブ		
<b>FB</b>  アルミ	3	3
フェンス固定アングル		
<b>FC</b>  アルミ	2	2
ねじ類	入数	入数
Φ5×50ナベタッピン2種 G=5	5	5
M5×60トラス小ネジ	2	2
Φ4×40ナベタッピン2種 G=5	—	4

# 梱包明細表(デッキフェンス)

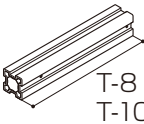
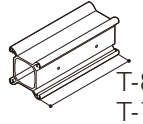
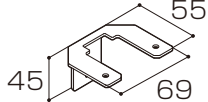




## ●笠木・下棧セット

笠木		下棧	
<b>FD</b>	木粉入高密度樹脂 +アルミ <b>FD<sub>2</sub></b>	<b>FE</b>	木粉入高密度樹脂 +アルミ <b>FE<sub>2</sub></b>
			
W1200	1スパン 1500 2スパン 2700	W1200	1130
W750	1スパン 1050 2スパン 1800	W750	680
1スパン	1	1スパン	1
2スパン	1	2スパン	2
下棧受け部品		ゲージプレートD	
<b>FG</b>	樹脂 	<b>GD</b>	
1スパン	2	1スパン	1
2スパン	4	2スパン	1
修正用研磨紙A		クッション材	
<b>FJ</b>		<b>FK</b>	発泡材 
1スパン	1	1スパン	4
2スパン	1	2スパン	8
		750 1200	
ねじ類		入数	
		1スパン	2スパン
Φ4×25ナベドリルネジ	<b>h</b> 	4	8
Φ5×25ナベタッピンネジ 3種(D=9.4)	<b>x</b> 	2	4

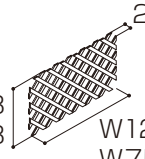
## ●笠木端部キャップセット

笠木端部キャップセット		Φ4×16サラドリルネジ	
<b>FM</b>	樹脂 	<b>y</b>	
入数	2	入数	4
取付け説明書	入数	1	

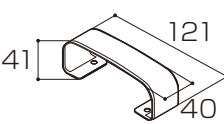

## ●支柱セット

笠木用支柱		柱下側スリーブ材	
<b>FF</b>	木粉入高密度樹脂 	アルミ <b>FF<sub>2</sub></b>	
T-8	760	T-8	250
T-10	960	T-10	350
入数	1	入数	1
笠木取付金具			
<b>FI</b>	ステンレス 		
入数	1		
ねじ類			入数
Φ4×20サラタッピン3種	<b>t</b> 	4	
Φ4×16サラタッピン3種	<b>u</b> 	4	
Φ5×40ナベタッピンネジ 2種(G=5)	<b>v</b> 	4	
Φ4×19ナベドリルネジ	<b>w</b> 	4	

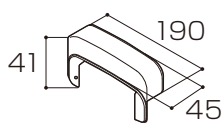


## ●ラチスパネルセット(粗目タイプ)

ラチスパネル		入数
<b>FL</b>	木粉入 高密度樹脂 	1
T-8	648	
T-10	848	
W1200	1145	
W750	695	

## ●笠木中間部カバーセット

笠木中間部カバー		Φ4×12ナベタッピン1種
<b>FN</b>	樹脂 	<b>z</b> 
入数	1	2

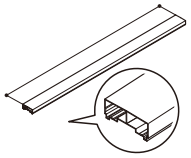
## ●笠木コーナーカバーセット

笠木中間部カバー		Φ4×12ナベタッピン1種	
<b>FO</b>	樹脂 	<b>z</b> 	1
		Φ4×16サラタッピン1種	
		<b>y2</b> 	1
入数	1		

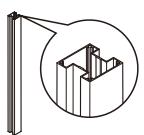
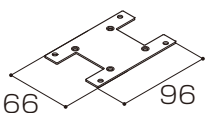


# 梱包明細表(モダンデッキフェンス)

## ● 笠木セット(モダンデッキフェンス)

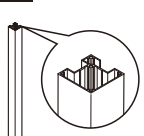
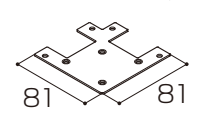


笠木	
<b>FQ</b>	アルミ
W1200	
1スパン 1450	
2スパン 2650	
W750	
1スパン 1000	
2スパン 1750	
1スパン	1
2スパン	1



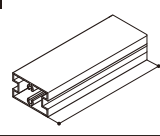
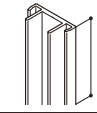

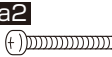
## ● 支柱セット 中間・端部

中間・端部	笠木取付け部品
<b>FT</b> アルミ	<b>FU</b> ステンレス
 T-8 762.5 T-10 962.5	 66 96
入数	入数
1	1
ねじ類	入数
Φ4×20サラタッピン2種 G=5 D=6	<b>a3</b>  4
Φ4×13ナベドリルネジ	<b>a</b>  4

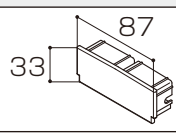

## ● 支柱セット 90コーナー

90コーナー	笠木取付け部品
<b>FV</b> アルミ	<b>FW</b> ステンレス
 T-8 762.5 T-10 962.5	 81 81
入数	入数
1	1
ねじ類	入数
Φ4×20サラタッピン2種 G=5 D=6	<b>a3</b>  4
Φ4×13ナベドリルネジ	<b>a</b>  4

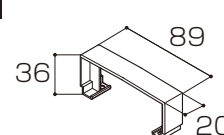

## ● フラットラインパネルセット

フラットライン横棧		フラットライン側枠	
<b>FR</b>	アルミ	<b>FS</b>	アルミ
 W1200 1150 W750 700		 T-8 762 T-10 962	
T-8	2	T-8	2
T-10	3	T-10	2
ねじ類		入数	
		T-8	T-10
Φ4×19サラドリルネジ D=6	<b>a1</b> 	6	8
Φ4×20ナベタッピン2種 G=5	<b>a2</b> 	8	12

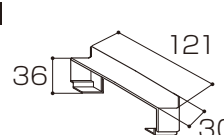

## ● 笠木端部キャップセット

笠木端部キャップセット	Φ4×12トラスタッピン1種
<b>FX</b> 樹脂	<b>Z</b>
 87 樹脂 33	
入数	入数
2	4
取付け説明書	入数 1

## ● 笠木中間部カバーセット

笠木中間部カバー	Φ4×13サラドリルネジD=6
<b>FY</b> 樹脂	<b>a4</b>
 89 樹脂 36 20	
入数	入数
1	2

## ● 笠木コーナーカバーセット

笠木中間部カバー	Φ4×13サラドリルネジD=6
<b>FZ</b> 樹脂	<b>a4</b>
 121 樹脂 36 30	
入数	入数
1	2

# 詳細納まり

## ■ デッキフェンス

※<>はパネルW750の場合です。

呼称	H寸法
T-8	800
T-10	1000

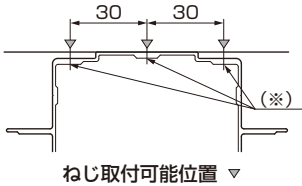
表2-1

## ■ モダンデッキフェンス

フラットラインパネル

呼称	H寸法
T-8	800
T-10	1000

## 施工時の重要確認事項



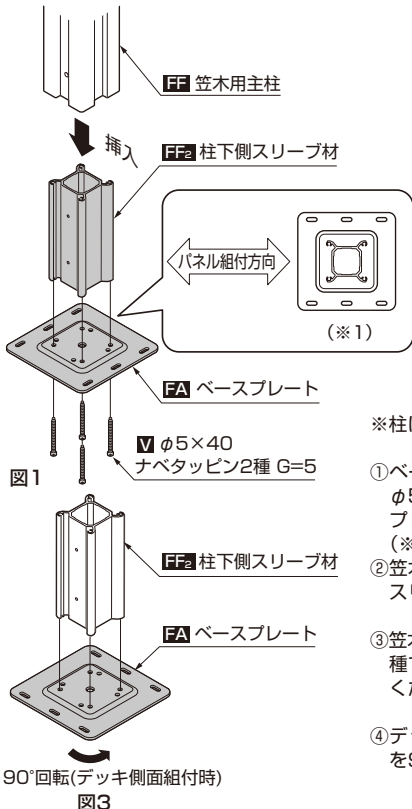
**お願い**

※人工木の取付には電動ドライバーを使用しないでください。人工木はねじを締めこみすぎると割れるおそれがありますので注意してください。

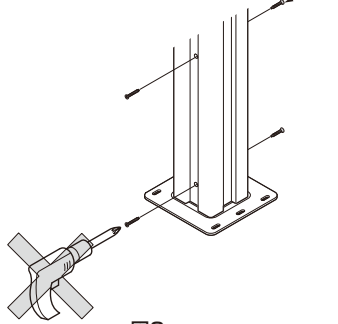
※大引きにねじを取付ける際、図の位置3ヶ所(\*)以外に取付けないでください。

### 柱の準備

#### 1 笠木用主柱(デッキフェンス)の場合



1  $\phi 4 \times 20$  サラタッピン3種 (下孔加工済)

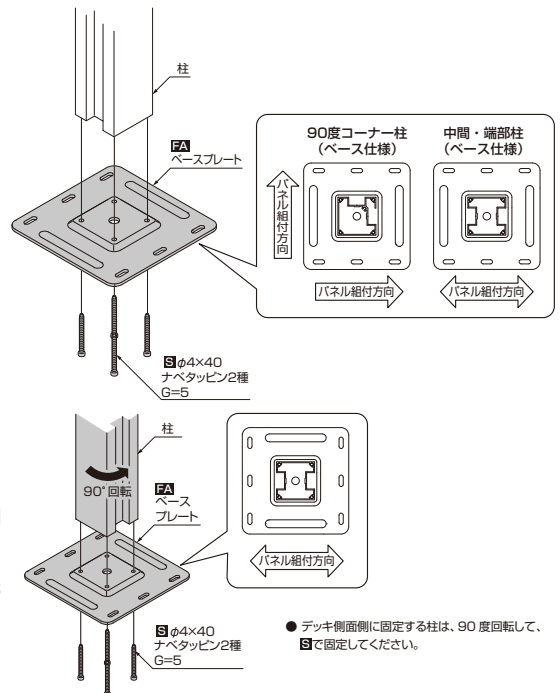


※柱には上下の区別があります。

- ①ベースプレートの裏側から柱下側スリーブ材を、 $\phi 5 \times 40$  ナベタッピン2種 G=5で4ヶ所ベースプレートの向きに注意して固定してください。(※1)
- ②笠木用主柱を、ベースプレートに組付けた柱下側スリーブ材へ挿入してください。(図1参照)
- ③笠木用主柱の孔位置から $\phi 4 \times 20$  サラタッピン3種で、笠木用主柱と柱下側スリーブ材を固定してください。(図2参照)
- ④デッキ側面に柱を組付ける場合、ベースプレートを90°回転して固定してください。(図3参照)

#### 2 笠木用主柱(モダンデッキフェンス)

①ベースプレートの裏側から柱に、Sで4ヶ所ベースプレートの向きに注意して固定してください。

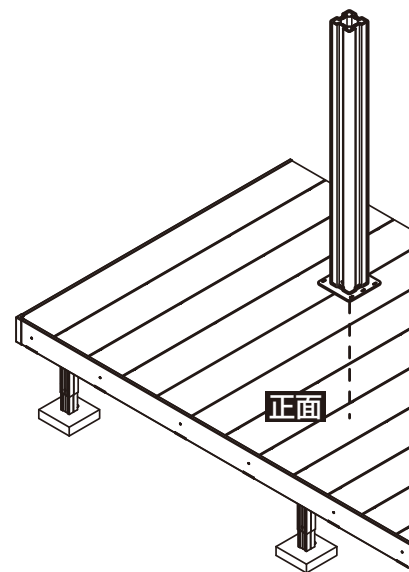


# 本体の施工方法

## ■ 組立て・施工要領図 — ベースプレートの取付け —

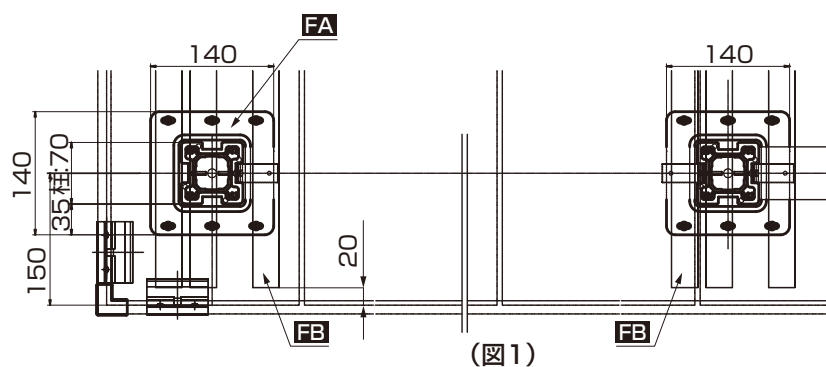
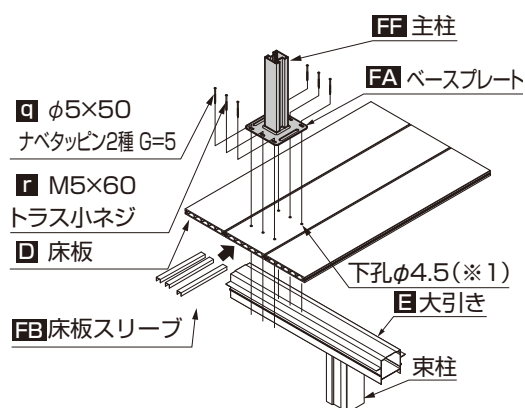
### 【共通手順】

- ①柱の固定位置を決めてください。
  - ②ねじ位置をマーキングしてください。
  - ③マーキングした床板に下孔をあけてください。(※1)
- ※デッキの中間部に立てる場合、端部に立てる場合には、図1～4を参照して取付けてください。
- ※図3のA寸法値の最小値は120mmです。
- ※図3のA寸法の最大値は、フェンス固定アングル(フェンス-大引き固定アングル)に手が届く約400mmの範囲内で自由に設定することができます。

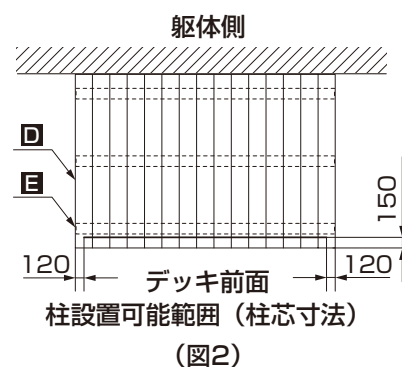


### (1) 正面の場合

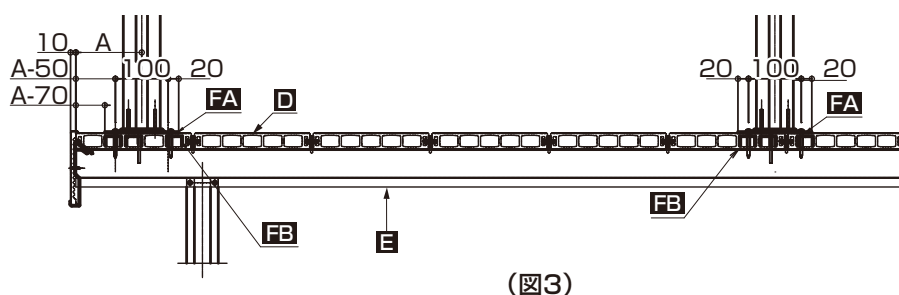
- ①床板スリーブをベースプレートの穴位置に合うように挿入してください。
  - ②床板と床板スリーブに下孔φ4.5をあけてください。
  - ③M5×60トラス小ネジ(1ヶ所)、φ5×50ナベタッピン2種(5ヶ所)で固定してください。
- ※床板スリーブは幕板取付材と干渉しないよう床板端部から20mm中に入れてください。



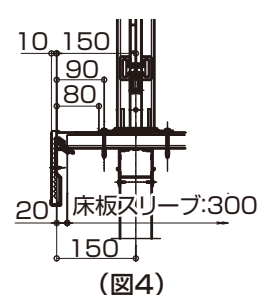
(図1)



(図2)

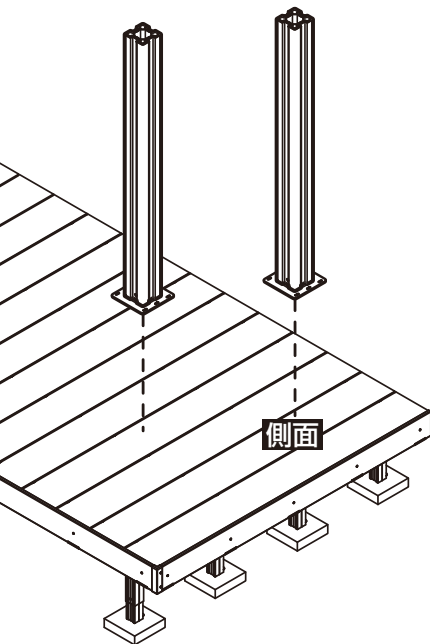


(図3)



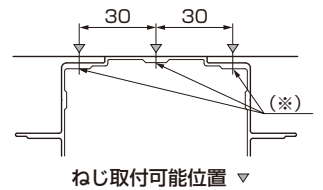
(図4)





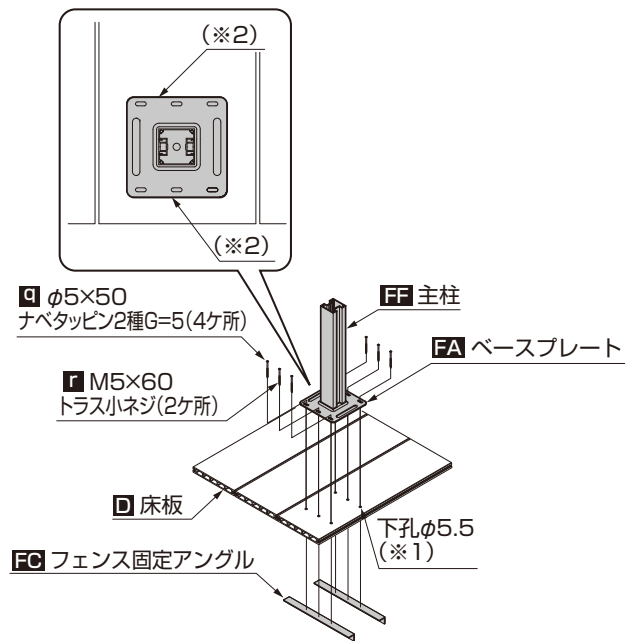
**お願い**

- ※人工木の取付には電動ドライバーを使用しないでください。人工木はねじを締めこみすぎると割れるおそれがありますので注意してください。
- ※大引きにねじを取付ける際、図の位置3ヶ所(※)以外に取付けないでください。
- ※正面に取付ける場合は必ず床板スリーブに固定し、ベースプレートの孔位置が合わない場合はあけなおしてください。

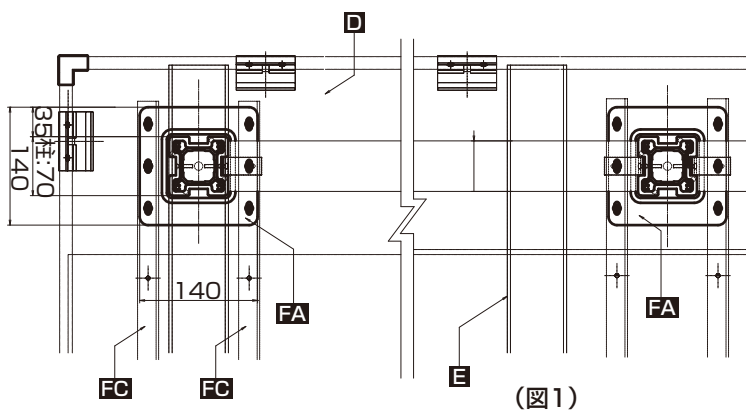


**(2) 側面の場合**

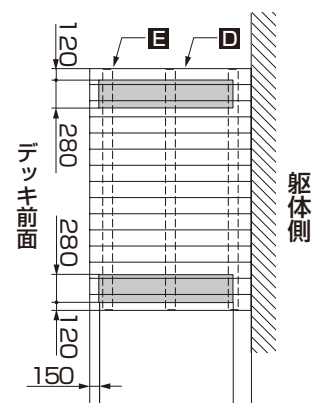
- ①大引き間固定の場合、デッキの中心の下孔と、フェンス固定アングルの孔を合わせて、ベースプレートをM5×60トラス小ネジ(2ヶ所)で2ヶ所取付けてください。(※2)
- ②床板に下孔φ5.5、フェンス固定アングルに下孔φ4.5をあけてください。
- ③ベースプレートをφ5×50ナベタッピン2種(5ヶ所)で、床板の下にフェンス固定アングルをあてて4ヶ所取付けてください。



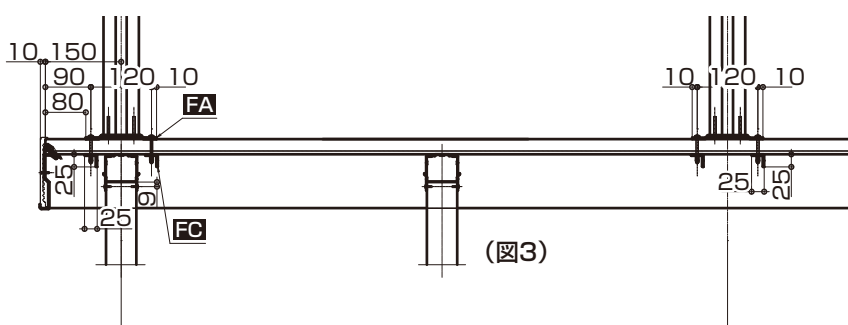
大引き間固定



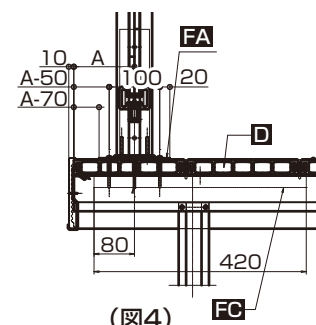
(図1)



柱設置可能範囲 (柱芯寸法)  
(図2)



(図3)



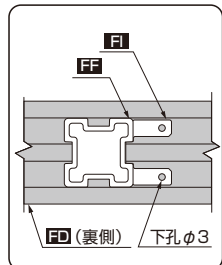
(図4)





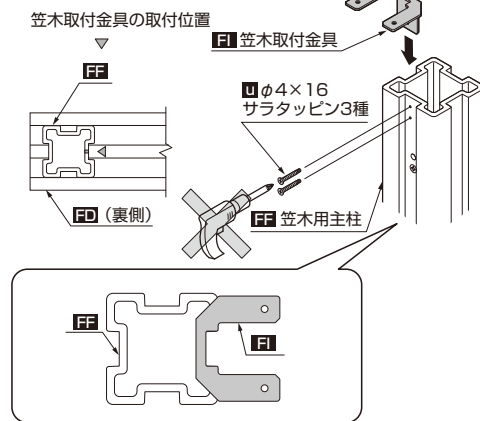
### 3 笠木取付金具、笠木の取付け

- ①笠木用主柱の上面とゲージプレートDの上面を合わせて5、6の孔に印をつけてください。
- ②印をつけた支柱溝部のねじ位置に、φ4.5の下孔とφ9サラ取り加工をしてください。
- ③笠木用主柱に笠木取付金具を、φ4×16サラタッピン3種で固定してください。

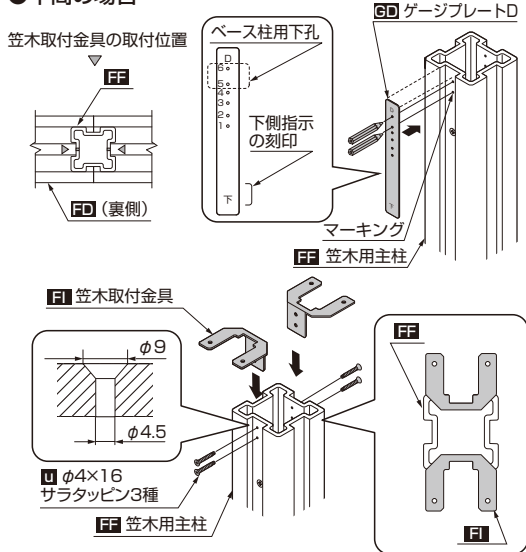


- ④主柱と下棧の溝にラチスパネルを挿入してください。
- ⑤笠木を笠木取付金具にあてがい、笠木取付金具の取付孔にそって笠木に下孔φ3をあけてください。
- ⑥笠木を笠木取付金具に、φ4×19ナベドリルネジで固定してください。

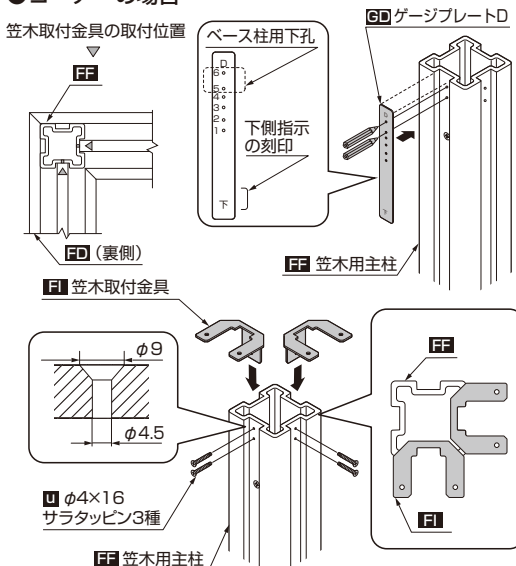
#### ●端部の場合



#### ●中間の場合

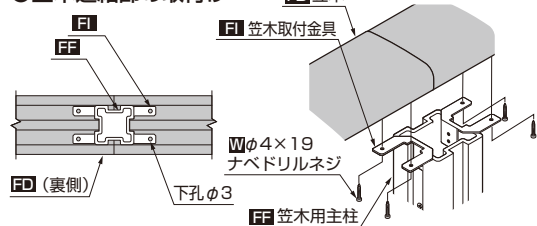


#### ●コーナーの場合

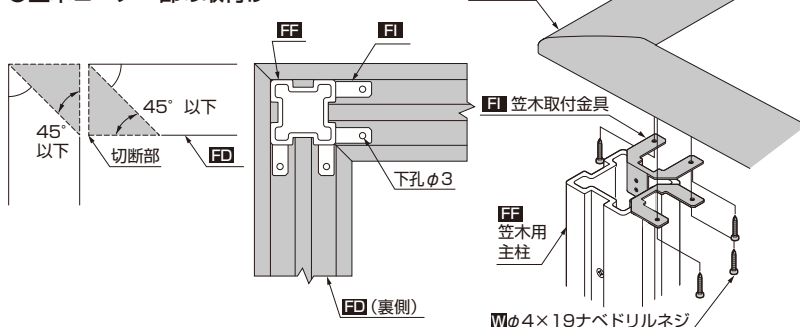


### 4 笠木連結・コーナー部の取付け

#### ●笠木連結部の取付け

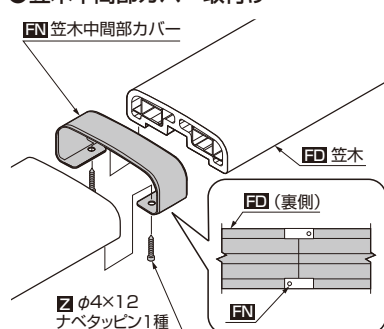


#### ●笠木コーナー部の取付け

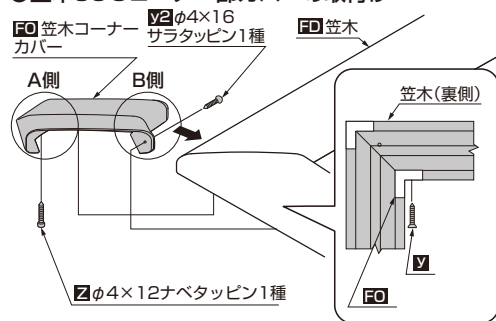


### 5 笠木カバー・キャップの取付け

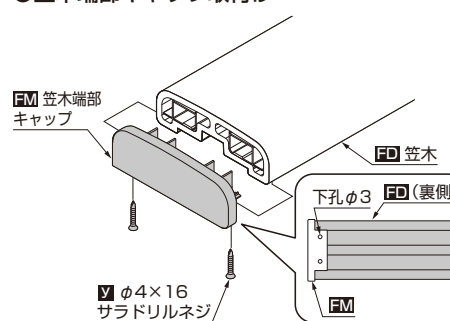
#### ●笠木中間部カバー取付け



#### ●笠木90°コーナー部カバーの取付け



#### ●笠木端部キャップ取付け



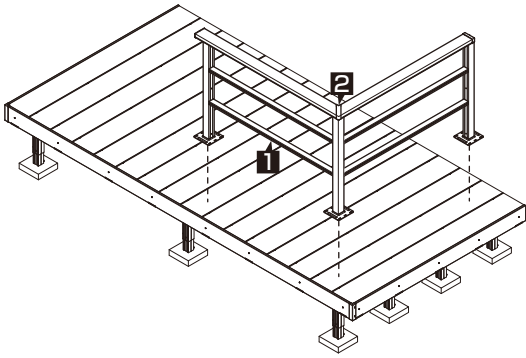
- ①笠木中間部カバーを笠木端部からはめ込み、取付位置までスライドさせてください。
  - ②φ4×12ナベタッピン1種でカバーを固定してください。
- ※必ず、端部キャップを取付ける前にあらかじめ差し込んでおいてください。

- ①カバーのA側を笠木に差し込み、中央部を押さえながらB側を上に向けてカバーをはめてください。
- ②笠木コーナーカバーを笠木に、φ4×12ナベタッピン1種、φ4×16サラタッピン1種でカバーを固定してください。

- ①笠木端部キャップをはめ込み、笠木に笠木端部キャップのねじ位置にそって、φ3の下孔をあけてください。
- ②笠木端部キャップを笠木に、φ4×16サラドリルネジでキャップを固定してください。

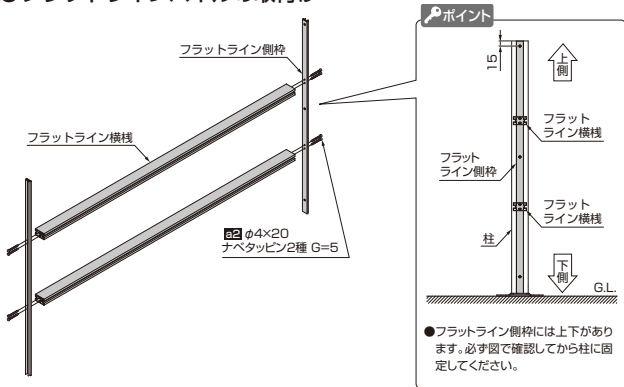
# 本体の施工方法

## ■ 組立て・施工要領図 — モダンデッキフェンスの取付け —

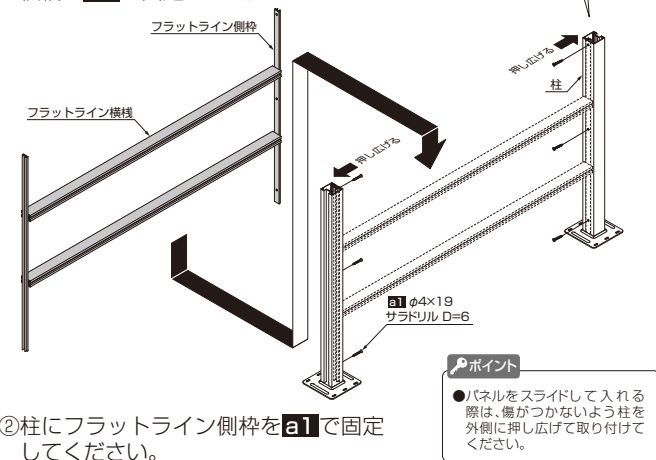


### 1 フラットラインパネルの取付けと加工

#### ● フラットラインパネルの取付け



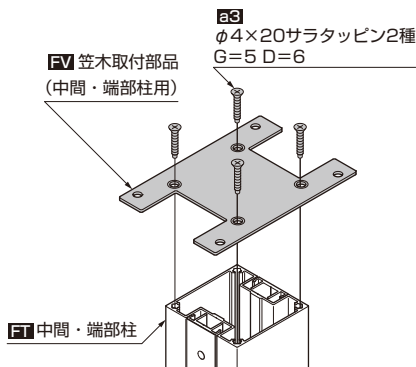
① フラットライン側枠とフラットライン横棧を **a2** で固定してください。



② 柱にフラットライン側枠を **a1** で固定してください。

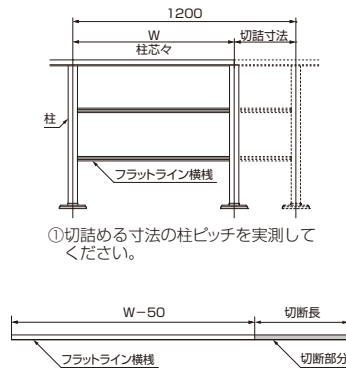
### 2 笠木取付部品の取付け

#### ● 中間・端部柱の場合



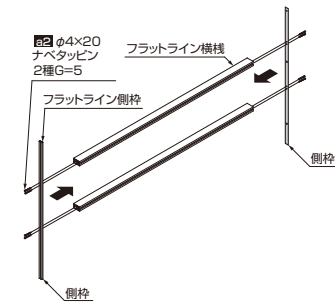
① 笠木取付部品(中間・端部柱用)を **a3** で柱に固定してください。

#### ● フラットラインパネルの幅切詰め



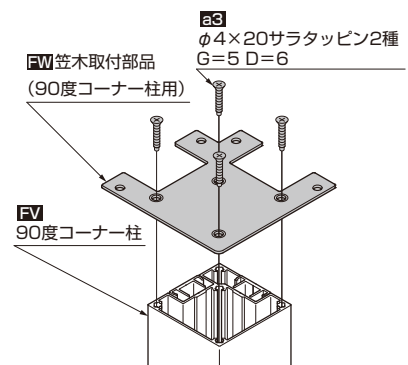
① 切詰める寸法の柱ピッチを実測してください。

② フラットライン横棧を切詰寸法で切断してください。



③ 「フラットラインパネルの取付け」を参照して組立ててください。

#### ● 90度コーナー柱の場合

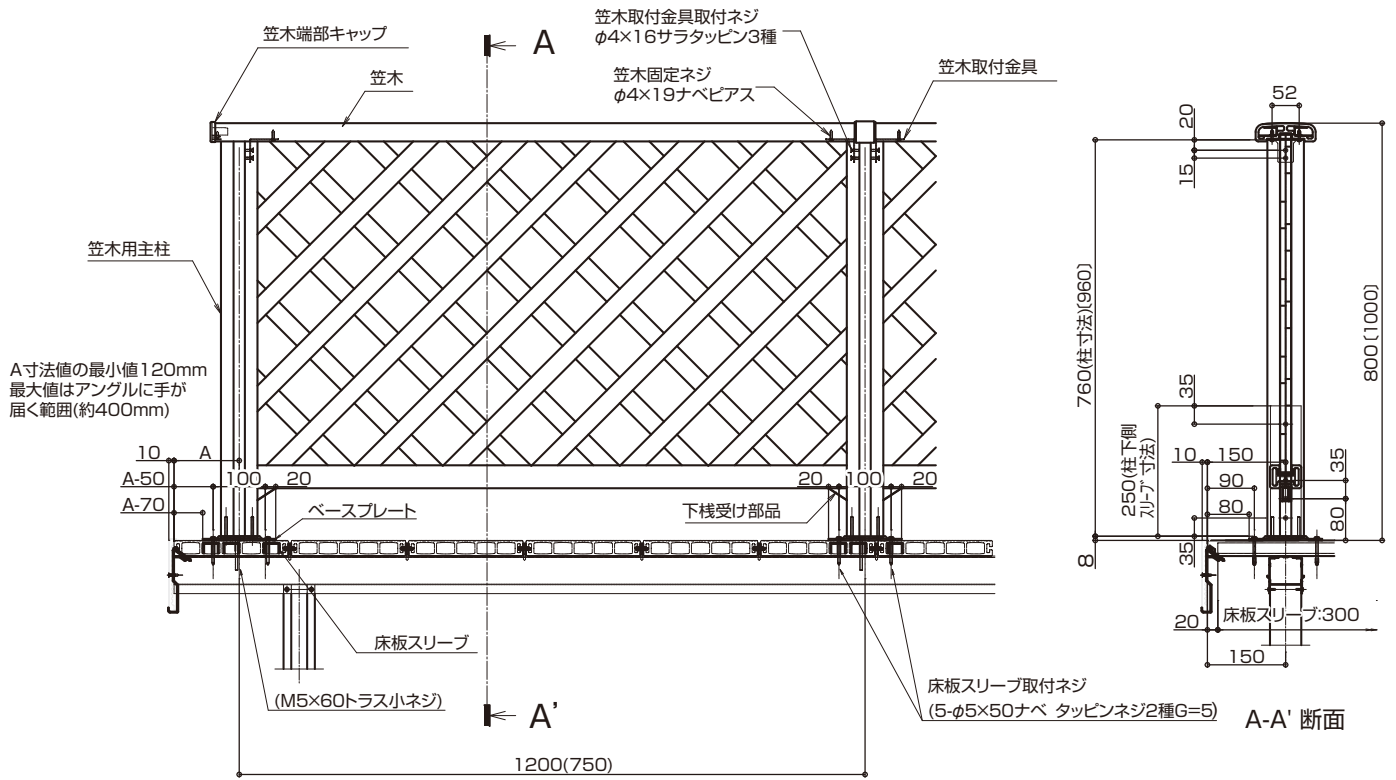


① 笠木取付部品(90度コーナー柱用)を **a3** で柱に固定してください。



# 基本断面図

## 床板固定 縦断面図



## 床板固定 横断面図

